

「地域包括支援センター」ってどういうところ？

レポート 松森地域包括支援センター

住所／松森字下町8-1
電話番号／022-772-6220
主な担当区域(学区)／松陵中・鶴が丘中
運営／清山会

地域のための“介護の相談窓口” たくさんの住民に利用してもらいたい

松森地域包括支援センターは、医療法人社団清山会が仙台市から委託を受けて運営する高齢者の健康と介護のための相談窓口。鶴が丘中学校と松陵中学校区の住民を対象に、高齢者のみなさんが安心して生き生きと暮らしていけるようさまざまな相談に応じています。スタッフは全部で3人。社会福祉士、看護師、主任介護支援専門員といった専門職員が常駐し、介護保険等の相談や介護認定の申請代行、介護予防に関する相談・支援、高齢者の権利擁護などさまざまな支援に取り組んでいます。

心掛けていることは、実際に会って話をすること。電話だけではわからないことも多く、できるだけ会って相談を受けるようにしています。初めて相談を受ける方には早期に居宅を訪問し、それぞれの立場から利用者にとって何が必要なのか、何が最良なのかを提案します。利用者の不安や負担を少しでも軽減するよう支援していくことが私たちの仕事。たくさん的高齢者の方に利用してもらいたいですね。

そのためは、この施設をもっと多くの人に知ってもらわなければいけません。今後は、包括便りの発行や介護予防教室などを通して、積極的に周知活動を行っていきたいと考えています。

年4回発行予定の松森地域包括支援センター便りと施設の案内チラシ。職員の手作り



2階が事務所。1階には調剤薬局、隣には診療所と便利。



不在の場合もあるので、まずは電話でお問い合わせを。経験豊富な相談員が親切丁寧に対応。



一階の相談ルーム

今年のスローガンは
(松)待っているだけではなく、
(森)盛りだくさんの声をうかがいに、
(地域)地域の中へ積極的に、
(包)訪問し、
(括)活気ある地域づくりを目指す。



いずみの杜診療所が併設。精神神経科、内科、リハビリテーション科を備える。

スタッフの声



(写真右から)
主任介護支援専門員 熊谷 由美さん
社会福祉士 千葉 志麻さん
看護師 水谷 裕子さん

地域の方から頼りにされる存在になりたい

松森地区には現在3,700人ほどの高齢者が暮らしています。今後もその人数は増え続け、これからますます介護や介護予防への関心が高まってくるでしょう。私たちはそのような高齢者のみなさんの力になりたいと考えています。健康や介護で悩んだとき、真っ先に「包括に聞いてみよう」「包括に相談すれば大丈夫」と思われるような存在に

なりたいですね。そのためには気軽に相談できる雰囲気づくりと地域への周知が大切。今後はさまざまな地域活動に積極的に参加し、介護予防への啓蒙及び住民とのコミュニケーションを深めたいと考えています。一緒に地域づくりに参加し、街を活性化させるお手伝いができればいいですね。